

東京言語研究所 集中講義のご案内

東京言語研究所では、言語学を研究されている方や言語学に興味をお持ちの方を対象[理論言語学講座]をはじめとして様々な講座を開講しております。〈集中講義〉は、多様な研究の一領域を集中的に学べる講座です。ぜひご参加ください。

〈演題〉 言語調査入門：

言語データの作り方から応用の一歩手前まで

〈講師〉 林 徹（放送大学特任教授）

〈日時〉 2022年9月10日(土) 10:30~16:15 (90分講義×3コマ)

11日(日) 10:30~16:15 (90分講義×3コマ)

〈講義形式〉 ZOOMによるオンライン講義

〈参加費〉 一般 12,000 円

2022年度理論言語学講座受講生 9,000 円



〈申込み〉 ホームページ「[申込みフォーム](#)」もしくはQRコードからお申込ください。

※ 申込み受付 8月5日(金)~9月5日(月)まで

講師紹介：

1952年、群馬県生まれ。放送大学特任教授／東京大学名誉教授。専門は言語学、チュルク語学。

主要著書

『トルコ語会話の知識：トルコ語の発想と表現』（共著、大学書林、1994）

『現代ウイグル語ウルムチ方言語彙集』（東京外国語大学、1996）

A Š ä yxil vocabulary: A preliminary report of linguistic research in Š ä yxil village, southwestern Xinjiang
（共著、京都大学、1999）

『事典 世界のことば 141』（共編、大修館書店、2009）

『トルコ語文法ハンドブック』（白水社、2013）

○ 問合せ先

一般財団法人ラポ国際交流センター 東京言語研究所

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-3-21 ルーシッドスクエア新宿イースト 2 階

TEL:03-6233-0631 FAX:03-6233-0633

E-mail:info@tokyo-gengo.gr.jp 公式サイト:<http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>

言語の研究、特にある特定の言語のある特定の特徴について研究するためには、まず言語データが必要です。他の「〇〇データ」と同じく言語データも、初めから私たちの手の届くところに存在しているわけではなく、一定の手順や方法に従って作る必要があります。私自身、自分の母語ではないトルコ系の言語を専門としていたため、常に言語データの作成を意識しながら研究してきました。私が紹介できる言語データは、いずれも小規模で、特別な計測機器なしに作ったものばかりですが、むしろこれから言語データを「自作」しようと考えている方々に、参考にしていただき易いのではないかと思います。具体的には、母語話者にインタビューや調査票を通じて質問し、そこから得られた回答を整理して言語データを作る方法が中心になります。母語話者に自由に話してもらいインタビューと、研究者が回答の仕方をあらかじめ統制する調査票の間には、統制の度合いの異なるいろいろなインタビューのやり方、調査票の作り方があります。先人のやり方をまねるだけでなく、自分の研究に合った方法を見つけることが重要です。ごく初歩的な統計分析、失敗した調査の立て直し方、さらに、自分の内省を使って行う研究へのヒントなども取り上げる予定です。

10日(土)

10:30 講義—1
 12:00 講義—1 終了 休憩
 13:00 講義—2
 14:30 講義—2 終了 休憩
 14:45 講義—3
 16:15 講義—3 終了

11日(日)

10:30 講義—4
 12:00 講義—4 終了 休憩 昼食
 13:00 講義—5
 14:30 講義—5 終了 休憩
 14:45 講義—6
 16:15 講義—6 終了